

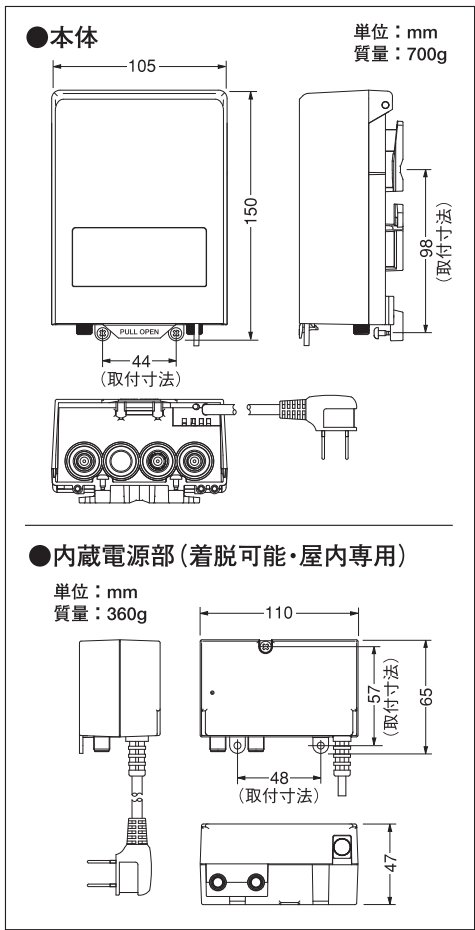
取扱説明書・施工説明書
—保証書付—

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。工事の際には施工説明書に従って施工をおこなってください。

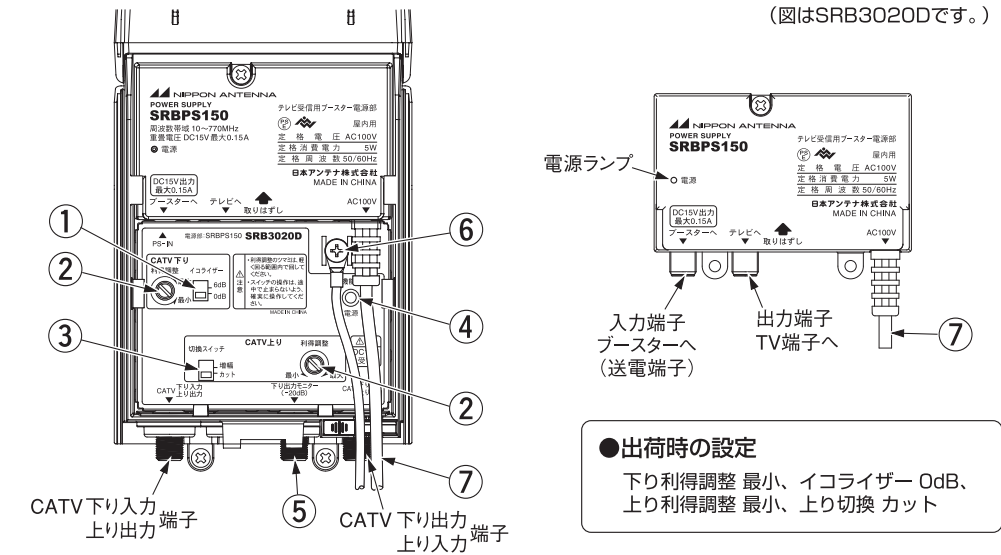
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をごらんください。

取扱説明書

外観および寸法図



各部の名称および機能



①	下りイコライザースイッチ (6dB)	スイッチ上側時 6dB (70MHz) 下側時 0dB
②	利得調整ツマミ	各帯域の利得を調整できます。 SRB3020D：上り(0～10dB)、下り(0～10dB) SRB30D：下り(0～10dB)、上りの利得調整はありません。
③	上り切換スイッチ	SRB3020D：増幅、カットの切換が可能です。 SRB30D：パス、カットの切換が可能です。
④	電源ランプ	電源を入れるとランプが緑色に点灯します。
⑤	下り出力モニター端子	下り出力レベルより20dB少ない値を出力します。
⑥	機能アース端子	アース線はφ1.6～2.0mmの被覆銅線で完全に接地してください。接地が不十分ですと避雷回路が働かず、機器や施設の故障などの原因になることがあります。
⑦	電源コード	表示された電源電圧 (AC100V) 以外の電圧で使用しないでください。

双方向CATV増幅器
屋外用
10～60MHz、70～770MHz
電源部着脱可能型

Model		SRB3020D
		SRB30D

製造番号	
------	--

取扱上のご注意

電気工事には専門の資格が必要です。
取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

特 長

1. 本器はCATV施設の端末に使用する屋外、屋内共用770MHz対応の双方向CATV増幅器です。
2. 本器は上り帯域 (10～60MHz)、下り帯域 (70～770MHz) を増幅できます。※SRB30Dは上り帯域パス。
3. 上り帯域は切換スイッチにより、増幅、カット (流合雑音対策) を選択できます。※SRB30Dはパス、カットの切換。
4. 上り帯域は利得調整器、下り帯域は利得調整器とイコライザーが付いていますので、各帯域ともにレベル調整が簡単にできます。
5. 下り出力モニター端子 (－20dB) がありますので、放送を中断することなく、レベルチェックや利得調整ができます。
6. 電源部を本体ケースから取りだして、電源分離型ブースターとしても使用できます。
7. 本体ケースから電源部と増幅部を取り出して一体で壁面に取付けることができます。
8. 本体ケースは耐食性・耐候性に優れた材料を使用、内部はシールド構造ですので、電波の漏洩や飛込み防止に効果があります。
9. 本体に収納された取付ねじで壁面へ簡単に取付けることができます。また、SRB金具 (別売品)、ステンレスバンド (市販品) があれば、マストにも取付けることができます。
10. 本体カバーを閉めても電源ランプが確認できます。

安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」、「施工説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
絵表示の例	
!	△記号は注意 (注意・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容 (左図の場合は警告または注意) が描かれています。
禁止	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が描かれています。
指示	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。) が描かれています。

警告

- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないで、指定の固定方法で取付けてください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 表示された電源電圧 (交流100ボルト) 以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、同軸ケーブル重畳方式にて動作可能な機器は、表示された重畳電圧を供給してください。その際は電源プラグをコンセントから抜いてご使用ください。
- 本器に水が入ったり、本器がぬれたりしないようにご注意ください。風呂場で使用したり、本器の上に薬品や水などの入った花瓶、容器を置いたりしないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。また、雨天、降雨中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。ペットなどの生物が本器の上に乗らないようにご注意ください。排泄物や体毛が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 万一、本器を落としたり、破損した場合には、電源プラグをコンセントから抜いて販売店工事業者にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線、機器には触れないでください。感電の原因となります。

注意

- 湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所 (調理台や加湿器のそば) に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。故障や火災・感電の原因となることがあります。
- 直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて外部の接続コード (アンテナ線、機器間の接続コードなど)、はずしたことを確認の上、おこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

標準性能表

型 名	SRB3020D		SRB30D		備 考
項 目					
周 波 数 帯 域 (MHz)	※1 CATV上り	CATV下り	※2 CATV上り	CATV下り	
	10～60	70～770	10～60	70～770	
利 得 (dB)	15～20	25～30	－3.0 (パス)	25～30	
阻 止 帯 域 減 衰 量 (dB)	50以上	——	30以上	——	上りカット時
利 得 調 整 範 囲 (dB)	0～－10以上	0～－10以上	——	0～－10以上	連続可変
利 得 安 定 度 (dB)	±1.0以内	±1.0以内	——	±1.0以内	－10～＋40℃
周波数特性等化器(EQ) (dB)	——	0, 6 (70MHz)	——	0, 6 (70MHz)	切 換
適 正 入 力 レ ベ ル (dBμV)	90～100 (4波)	65～75 (フラット時)	——	65～75 (フラット時)	
標 準 出 力 レ ベ ル (dBμV)	110 (4波) 120 (1波)	※3 95 (フラット) 92/98 (EQ6dB)	——	※3 95 (フラット) 92/98 (EQ6dB)	
雑 音 指 数 (dB)	8以下	8以下	——	8以下	最大利得時
入力・出力インピーダンス (Ω)	75				F型
電 圧 定 在 波 比	2.5以下				
複合2次歪 [CSO] (dB)	－60以下	－60以下	——	－60以下	標準出力レベル時
複合3次歪 [CTB] (dB)	－60以下	－60以下	——	－60以下	標準出力レベル時
ハ ム 変 調 (dB)	－60以下				標準出力レベル時
出力モニター結合量 (dB)	——	－20±1.5以内	——	－20±1.5以内	
耐 雷 性 (kV)	±15 (1.2/50μs)				
不 要 放 射 (dBμV/m)	34以下				3m法による
電 源 電 圧 (V)	AC100 (50/60Hz) または DC15				
消 費 電 力	AC100V 5W DC15V 140mA		AC100V 4W DC15V 90mA		
使用温度範囲 (℃)	－10～＋40				本体周囲温度

※1 上り増幅・カット切換スイッチ付 ※2 上りパス・カット切換スイッチ付
※3 EQは70/770MHzの値・波数74波デジタル信号 ー10dB運用

項 目	型 名	SRBPS150
周 波 数 帯 域 (MHz)		10～1000
挿 入 損 失 (dB)		1.0以下
電 圧 定 在 波 比		1.5以下
電 圧 (V/W)		AC100 (50/60Hz) /5
入カ・出力インピーダンス (Ω)		75 (F型)
重 畳 電 圧 (V/mA)		DC15/最大150

施工説明書

設置場所・条件・電源分離方法

7109516 平成28年2月